

# 平成29年度 学校運営計画書

学校名 和歌山市立 加太中学校

校長名 神崎 信彦

作成日 平成29年 4月 1日

## 学校教育目標

『高い知性 豊かな情操 強い意志』のある生徒の育成

明るく健康でたくましい生徒の育成

他人に対して思いやりのある生徒の育成

自主的、意欲的に学習に取り組む生徒の育成

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域が主催する祭事や清掃活動に積極的に参加し帰属意識を高める。また地域におけるボランティア活動を推進する。</li> <li>○ホームページの積極的な活用。</li> <li>○学校開放月間を充実させ、地域との連携を図る。</li> <li>○防災意識・防災訓練の充実。(地域・関係機関が一体となった津波避難訓練)</li> <li>○小中連携の継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校行事や体験学習の充実。</li> <li>○生徒指導の充実。</li> <li>○規範意識を高める。</li> <li>○豊かな体験活動の充実。</li> <li>○道徳教育の充実。</li> <li>○特別支援教育の充実。</li> <li>○人権教育の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣と学習規律を確立する。</li> <li>○魅力ある授業を工夫し、基礎基本の定着を図る。</li> <li>○自ら学ぶ意欲を育て、考え、教え合う力を育む。</li> <li>○補充学習を充実させ学力向上を図る。</li> <li>○「うちどく」の推進に努める。</li> <li>○授業時間の確保</li> <li>○明るく健康で気力溢れる体力の育成に努める。</li> </ul>
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校行事や体験学習を中心とし、教育活動全体をとおして、地域教材や人材を活用する。</li> <li>○学校での活動の様子や学校行事・地域行事等の状況を、ホームページをとおして情報提供する。</li> <li>○地域性を活かしたゲストティチャー（保護者や地域関係者）による出前講座や専門的な知識や技能を持った方が出前授業（保護者・地域も参加）を開催する。</li> <li>○幼稚園・小学校・中学校・地域・関係機関と連携した総合的な津波・地震防災避難訓練を実施する。</li> <li>○小中連携した現職教育を充実させ、特別支援教育・人権教育等の研修を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○礼儀正しく規則や時刻を守る。</li> <li>○整理整頓を心がけ校内美化に努める。</li> <li>○生徒指導については家庭との連携を密にした、きめ細かな指導体制で行う。</li> <li>○職場体験活動を通じて望ましい職業観・勤労観を育てる。</li> <li>○奉仕活動（加太海岸の清掃活動等）を地域の方々と協同して実施することにより、道徳的な心情、判断力、実践意欲の向上を図る。</li> <li>○体育大会や合唱コンクール等の学校行事をとおして、互いを理解し、集団の中で他を思いやる心を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャイムと共に授業が始まりチャイムと共に授業が終わる学習環境を定着させ、確かな学力の定着を図る。</li> <li>○現職教育を活用し、生徒が「興味を持ち、楽しく良く解る授業」を工夫し、基礎基本の定着した授業を確立する。</li> <li>○放課後の補充学習で基礎基本の定着を図る。</li> <li>○読書タイムや昼休憩の図書室利用を促進し読解力を伸ばす。</li> <li>○「うちどく」を推進し、家庭・地域との連携を充実させ幅広い活用を実施する。</li> <li>○昼休憩の時間での運動を勧め、健康でたくましい身体の育成を図る。</li> <li>○小学校との連携による系統だった授業の推進を図る。</li> </ul>